

平成 13 年 1 月 26 日

各 位

日本板紙株式会社
大昭和製紙株式会社
東北製紙株式会社

段ボール原紙を主体とする板紙共販会社設立について

今般、日本板紙株式会社と大昭和製紙株式会社並びに東北製紙株式会社の 3 社は、段ボール原紙を主体とする共同販売会社「日本板紙共販株式会社」を共同出資により設立し、3 社の段ボール原紙を主体とする板紙販売体制を一元化することといたしました。

これにより、日本製紙株式会社と大昭和製紙株式会社との事業統合によって本年 3 月 30 日からスタートいたします、日本ユニパックホールディング・グループの段ボール原紙を主体とした板紙分野の基盤をより強固にし、長年ご愛顧を賜わっておりますお取引先や株主各位をはじめとする皆様の信頼に応えるとともに、多様化するユーザーニーズに一層適切かつ柔軟な対応を目指すものであります。

今後とも、3 社は、お取引先の皆様や株主各位をはじめとする関係の方々のご理解を賜わり、ご協力をいただきながら、相互信頼と互譲の精神に基づいて諸準備を鋭意進めていく所存であります。引き続き、皆様方のご指導とご支援を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

以 上

(本件についてのお問い合わせ先)

| | | | |
|-----------|-----------|------|--------------|
| 日本板紙株式会社 | 企画本部長 | 谷津捷男 | 03-3251-3714 |
| 大昭和製紙株式会社 | 本社渉外統括専務付 | 竹田吉廣 | 03-3242-6012 |
| 東北製紙株式会社 | 東京事務所長 | 紫藤喜昭 | 03-5297-2055 |

【日本板紙共販株式会社の概要】

| | | |
|------|----------------------------------|-----|
| 商号 | 日本板紙共販株式会社 (ニッポ・イカミキヨウカン・カフシカイヤ) | |
| 資本金 | 3億円(予定) | |
| 出資比率 | 日本板紙株式会社 | 40% |
| | 大昭和製紙株式会社 | 30% |
| | 東北製紙株式会社 | 30% |
| 営業開始 | 平成13年7月の予定 | |
| 従業員数 | 約90名(3社より出向) | |
| 営業拠点 | 東京、大阪、名古屋、仙台、札幌、福岡 | |
| 年商 | 約800億円 | |

(参考) 共販会社が販売する段ボール原紙の販売状況(平成11年度実績)と生産工場

| | 売上高 億円 | 生産工場 |
|----------|------------|---------------------|
| 日本板紙(株) | 301 | 亀有、草加、足利、芸防 |
| 大昭和製紙(株) | 202 | 本社工場吉永、白老 |
| 東北製紙(株) | 168 | 秋田 |
| 合計 | 671 | |
| その他板紙 | 143 | 日本板紙(株) 亀有、草加、足利 |
| 再計 | 814 | |

注1. 3社合計の販売数量(平成11年度実績)は、段ボール原紙約157万トンとその他板紙約23万トン。

注2. その他板紙：チップボール、色板紙、石膏ボード原紙、紙管原紙、ワンプ、貼合品他

(参考) 共同出資会社3社の概要

| | | | |
|---------------------|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 商号 | 日本板紙株式会社 | 大昭和製紙株式会社 | 東北製紙株式会社 |
| 本店所在地 | 東京都千代田区 神田須田町1-3 | 静岡県富士市 今井4-1-1 | 秋田県秋田市 向浜2-1-1 |
| 代表者 | 代表取締役社長 高橋貞春 | 代表取締役社長 十河一元 | 代表取締役社長 中内康夫 |
| 資本金 (平成12年3月末) | 108億63百万円 | 317億84百万円 | 200億円 |
| 売上高 (平成12年3月期) | 773億87百万円 | 2,737億27百万円 | 372億27百万円 |
| 売上高構成 (平成12年3月期) | 板紙 71% 洋紙他 26% 段ボール製品 3% | 板紙 15% 洋紙 80% その他 5% | 板紙 45% 洋紙 39% その他 16% |

なお、東北製紙株式会社の株主は、日本製紙株式会社1社(100%)です。

以上